

「企業と人材の今後を考える」

■開催日時：平成28年9月27日（火） 13:30～16:30

■開催場所：アルカディア市ヶ谷（東京都千代田区）

今回の全国能率大会は、これからの企業と人材について考えるプログラム構成といたしました。企業ではコーポレート・ガバナンスが非常に重要な課題となりました。また、活躍するプロフェッショナルにとって、キャリアは自ら育てるものに変化しています。マネジメント関係者、コンサルタント、インストラクターをはじめとする関係各位の積極的なご参加を心よりお待ちしております。

プログラム

時間	講師・テーマ	(敬称略)	
13:30 ～13:40	開会挨拶 祝 辞	公益社団法人全日本能率連盟 会長 経済産業省 大臣官房参事官（経済産業政策局担当）	中村 正己 伊藤 禎則
13:40 ～14:55	<p>【基調講演】</p> <p>「組織における人材育成とキャリア形成支援」 ～効果的キャリアコンサルティングとその活用～ 法政大学キャリアデザイン学部教授 臨床心理士 宮城 まり子</p> <p>個人は組織に依存せず、自分のキャリアは自ら磨き育てることが必要な時代に変化してきました。キャリアコンサルティングを通して人材の定着を図り有能な人材をいかに育てるかが、今後の組織の成長の鍵を握っています。</p>		
14:55 ～15:10	休 憩		
15:10 ～16:25	<p>【特別講演】</p> <p>「日本企業のコーポレートガバナンスは変わったか」 ～ガバナンス改革の現実と課題～ 中央大学大学院 戦略経営研究科 教授 杉浦 宣彦</p> <p>2015年は「日本のガバナンス改革元年」と呼ばれ、コーポレートガバナンス・コードの導入を受け、社外取締役の複数設置や企業のガバナンス再構築が進み、経営戦略全般を見直す事例も目立っています。しかし、今回の改革で本当に企業の持続的成長を導く「攻めのガバナンス」は実現しているのでしょうか？この1年を振り返り、ガバナンス改革における理想と現実とのギャップを明らかにし企業価値の向上に向けた真の改革とは何かについて検討を試みます。</p>		